

令和3年度

昭島市立共成小学校

学校経営重点計画(教育推進計画)計画表

学校教育目標	○ 助け合う子 ◎ 考える子【重点目標】 ○ きたえる子	ビジョン	【目指す学校像】	● 共に盛り上げる過程で、「ありがとう」が生まれる学校 ② 児童が自他を尊重し、「やさしさ」を感じる学校 ③ 児童が課題を解決する過程で、「学びがい」を感じる学校 ④ 児童が心と体の健康に関心をもち、「元氣」を感じる学校
			【目指す児童・生徒像】	● 粘り強く目標に向かい、「ありがとう」を見付け合う児童 ② 誰かのために自分ができることを考え実行する児童 ③ 思いや考えを共有し、学び合い、認め合う児童 ④ 自他の体を大切にし、一緒に運動を楽しむ、互いに支え合う児童
			【目指す教師像】	● 多様な立場の人と目標を共有して協働する教師 ② 児童の心情や意図の理解に努め、価値付けする教師 ③ 児童にとって魅力ある授業づくりを努め、変容を見出す教師 ④ 児童の心と体が元氣になるよう関わりをもつ教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策		
確かな学力	児童が自ら考え、活躍することができる。「分かる」「できる」を言葉で表すことができるよう、学習過程の改善を図る。	児童が何を学ぶのか、何が分かったかを理解し、主体的に学習に取り組む態度を育む。 考えを言語化・可視化できる、「分かった」「できた」喜びを実感できる授業をつくる。(研究指定校としての取組)	1 単元、1単位時間において「めあて」「見通し」「振り返り」のある授業を展開する。	4 90%以上の教員が振り返りの指導に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が振り返りの指導に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が振り返りの指導に取り組んだ	1 70%未満の教員が振り返りの指導に取り組んだ	4 90%以上の児童が振り返りをしたと回答	3 80%～90%未満の児童が振り返りをしたと回答	2 70%～80%未満の児童が振り返りをしたと回答	1 70%未満の児童が振り返りをしたと回答		
			考えを言語化・可視化して深めることができる授業をつくる。(研究指定校としての取組)	思考ツール等、考えを可視化することで児童が考えを深め合う授業を展開する。	4 90%以上の教員が言語化・可視化に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が言語化・可視化に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が言語化・可視化に取り組んだ	1 70%未満の教員が言語化・可視化に取り組んだ	4 90%以上の児童がよりよく考えたと回答	3 80%～90%未満の児童がよりよく考えたと回答	2 70%～80%未満の児童がよりよく考えたと回答	1 70%未満の児童がよりよく考えたと回答	
			すべての児童が活躍できる、「分かった」「できた」喜びを実感できる授業をつくる。	スモールステップで児童の変容を見取り、「できた」を実感できる評価を工夫する。	4 90%以上の教員がスモールステップで評価の工夫に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員がスモールステップで評価の工夫に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員がスモールステップで評価の工夫に取り組んだ	1 70%未満の教員がスモールステップで評価の工夫に取り組んだ	4 90%以上の児童が毎日「分かった・できた」と思ったと回答	3 80%～90%未満の児童が毎日「分かった・できた」と思ったと回答	2 70%～80%未満の児童が毎日「分かった・できた」と思ったと回答	1 70%未満の児童が毎日「分かった・できた」と思ったと回答	
豊かな心	児童が安全に、安心して通うことができる、保護者が安心して通わせることができる学校づくりを推進する。	自他を大切にする気持ちや言葉で伝え合う場面を作り、互いに尊重し合う態度を育む。 「いじめ問題」はいつでも誰にも発生し得ると認識し、未然防止と早期対応に努める。 小さな問題にも気付けるよう児童理解に努め、組織的・継続的に観察・指導する。	児童が「あいさつ」「返事」「アイコンタクト」をより意識するよう取り組む。	4 90%以上の教員が「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ	1 70%未満の教員が「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ	4 90%以上の児童が「あいさつ・返事」ができてと回答	3 80%～90%未満の児童が「あいさつ・返事」ができてと回答	2 70%～80%未満の児童が「あいさつ・返事」ができてと回答	1 70%未満の児童が「あいさつ・返事」ができてと回答		
			「やさしい言葉」を増やす活動に児童が主体的に取り組む指導を継続する。	「やさしい言葉」を増やす活動に児童が主体的に取り組む指導を継続する。	4 90%以上の教員が継続的な活動の指導に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が継続的な活動の指導に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が継続的な活動の指導に取り組んだ	1 70%未満の教員が継続的な活動の指導に取り組んだ	4 90%以上の児童がやさしい言葉を使うようになったと回答	3 80%～90%未満の児童がやさしい言葉を使うようになったと回答	2 70%～80%未満の児童がやさしい言葉を使うようになったと回答	1 70%未満の児童がやさしい言葉を使うようになったと回答	
			児童のサインをキャッチし、情報共有の日常化を図り、組織的対応を行う。	児童のサインをキャッチし、情報共有の日常化を図り、組織的対応を行う。	4 90%以上の教員が日常的に情報共有を行った	3 80%～90%未満の教員が日常的に情報共有を行った	2 70%～80%未満の教員が日常的に情報共有を行った	1 70%未満の教員が日常的に情報共有を行った	4 90%以上の児童が学校に相談できると回答	3 80%～90%未満の児童が学校に相談できると回答	2 70%～80%未満の児童が学校に相談できると回答	1 70%未満の児童が学校に相談できると回答	
健やかな体	児童が自分の心と体の健康に関心をもち、健康の保持・増進に関する意識を高め、よりよい生活習慣や食事について考え実践する態度を育む。	児童自身が体力向上の成果を実感できるよう、組織的・継続的に指導する。 健康の保持・増進についての理解を深め、望ましい生活習慣に向け実践的態度を育む。 自分の心の健康づくりに関心をもち、他者の心も大切にする意識や態度を育む。	体力向上週間や授業で関心を高め、元氣アップガイドブックを継続的に活用する。	4 90%以上の教員が元氣アップガイドブックを継続的に活用した	3 80%～90%未満の教員が元氣アップガイドブックを継続的に活用した	2 70%～80%未満の教員が元氣アップガイドブックを継続的に活用した	1 70%未満の教員が元氣アップガイドブックを継続的に活用した	4 90%以上の児童が運動は楽しいと回答	3 80%～90%未満の児童が運動は楽しいと回答	2 70%～80%未満の児童が運動は楽しいと回答	1 70%未満の児童が運動は楽しいと回答		
			「グッドモーニング60分」に家庭と連携して取り組み、児童自身による習慣化を図る。	「グッドモーニング60分」に家庭と連携して取り組み、児童自身による習慣化を図る。	4 90%以上の教員が家庭と連携して習慣化を図った	3 80%～90%未満の教員が家庭と連携して習慣化を図った	2 70%～80%未満の教員が家庭と連携して習慣化を図った	1 70%未満の教員が家庭と連携して習慣化を図った	4 80%以上の児童・保護者が学習・生活習慣が改善したと回答	3 70%～80%未満の児童・保護者が学習・生活習慣が改善したと回答	2 60%～70%未満の児童・保護者が学習・生活習慣が改善したと回答	1 60%未満の児童・保護者が学習・生活習慣が改善したと回答	
			SST等心のもち方や他者との関わり方について学習の継続を図る。	SST等心のもち方や他者との関わり方について学習の継続を図る。	4 90%以上の教員が継続的に心の指導に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が継続的に心の指導に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が継続的に心の指導に取り組んだ	1 70%未満の教員が継続的に心の指導に取り組んだ	4 90%以上の児童が他者のためになる言動をしたと回答	3 80%～90%未満の児童が他者のためになる言動をしたと回答	2 70%～80%未満の児童が他者のためになる言動をしたと回答	1 70%未満の児童が他者のためになる言動をしたと回答	
輝く未来	目標をもって粘り強く取り組む態度を育み、人とかかわりを大切にした豊かな人間性やコミュニケーション能力を高める教育活動を推進する。	集団の中で、自分の力を発揮し、行動する力を育む。 児童同士が協働し認め合う場を意図的に設定し、自己肯定感・自己有用感を育む。 家庭・地域・中学校との連携を通して、キャリア教育を推進する。	リーダー・フォロワーシップを理解し、自己決定のうえ実践できるよう指導する。	4 90%以上の教員が自己決定・実践の指導に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が自己決定・実践の指導に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が自己決定・実践の指導に取り組んだ	1 70%未満の教員が自己決定・実践の指導に取り組んだ	4 90%以上の児童が自分で考えて行動できると回答	3 80%～90%未満の児童が自分で考えて行動できると回答	2 70%～80%未満の児童が自分で考えて行動できると回答	1 70%未満の児童が自分で考えて行動できると回答		
			「ありがとう」をキーワードに、児童が相互に承認する活動に取り組む。	「ありがとう」をキーワードに、児童が相互に承認する活動に取り組む。	4 90%以上の教員が認め合う活動に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が認め合う活動に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が認め合う活動に取り組んだ	1 70%未満の教員が認め合う活動に取り組んだ	4 80%以上の児童が自分のことを好きと回答	3 70%～80%未満の児童が自分のことを好きと回答	2 60%～70%未満の児童が自分のことを好きと回答	1 60%未満の児童が自分のことを好きと回答	
			「キャリアアルバム」を活用して、キャリア教育の年間計画に基づき、計画的に指導する。	「キャリアアルバム」を活用して、キャリア教育の年間計画に基づき、計画的に指導する。	4 90%以上の教員が認め合う活動に取り組んだ	3 80%～90%未満の教員が認め合う活動に取り組んだ	2 70%～80%未満の教員が認め合う活動に取り組んだ	1 70%未満の教員が認め合う活動に取り組んだ	4 90%以上の児童が自分のよきや成長について考えたと回答	3 80%～90%未満の児童が自分のよきや成長について考えたと回答	2 70%～80%未満の児童が自分のよきや成長について考えたと回答	1 70%未満の児童が自分のよきや成長について考えたと回答	